

進路ナビ

平成24年5月17日(木)
第9号 千葉県立千葉工業高校
(12-2) 進路指導部

できるかな?!

最近の就職試験で適性検査を実施する企業が増えてきました。その中でも多いのがSPI(Synthetic Personality Inventory)の略語で「総合能力個性評価」と訳される)といわれるものです。言語能力検査や非言語能力検査、また性格適性検査などがあります。性格適性検査は必要以上に自分を飾ることなく、正直に答えていった方がよいようです。ただ、能力検査の方は短時間で数をこなさなければならないため、ある程度慣れていた方がいいと思います。就職希望者で問題集を購入した人は、是非繰り返しやってください。1,2年生のために、どんなものかほんの少し紹介してみましょう。

【1】次の熟語の同意語を選びなさい。

- (1) 尽力 A 努力 B 強力 C 怠慢 D 犠牲 E 余力
(2) 根拠 A 理由 B 大本 C 拠点 D 根本 E 証拠

【2】次の言葉の同意語を選びなさい。

- (1) いそしむ A 滞る B 楽しむ C たくらむ D まねる E 専心する
(2) すべからく A 愕然 B 咂然 C 公然 D 偶然 E 当然

【3】5人で食事をした。5人のうち2人は1人前650円のそばを食べ、残りの3人はカレーライスを食べた。5人の支払い合計が3040円だとすると、カレーライス1皿の値段はいくらか。

- A 520円 B 530円 C 540円 D 550円 E 560円 F 570円 G 580円

評定(平均値)って?!

さあ間もなく中間考査です。1年生にとっては高校生になって初めての定期考査ですね。中学のように1日で5教科...なんて事はありませんから、しっかり勉強してください。くれぐれも赤点なんて取らないように...。3年生は少しでもいい成績をとって評定を上げる大事な機会です。評定(平均)が今後大きく皆さんの進路に関わりますから、重々承知とは思いますが、大事なことなので評定(平均値)について今回はもう1度詳しく話しましょう!(昨年の進路ナビでも記事にしましたので、覚えている人もいることでしょう。)

まず、この評定はどのような場面で使われるでしょう。

進学・就職の調査書

指定校推薦などの基準や条件

学校で就職斡旋するときの会議資料

評定とは、要するに皆さんが学校生活でどのような成績を取ったかを示すものです。クラスでの順位とか試験の平均点などではなく、あくまでもこの評定によって示されるのです。大事でしょ?!大学の指定校推薦なども評定4.5以上などという条件を出すところもあります。その条件に合っていなければ、いくら希望しても指定校推薦は受けられません。また、同じ会社に希望する人が複数いて、一人を選ばなければならないときには、この評定がものを言います。もちろん出席状況や部活動など総合的に判断されますが、揺るぎない数字の力は大きいものです。...ということで、評定の出し方を確認してみましょう。

中学とは違い高校では、授業態度や提出物などもすべて点数化されます。(1年生は説明を受けたと思いますが念のため)そして、その点数に応じて評定が決まります。

80～100点... 5

65～79点... 4

45～64点... 3

30～44点... 2

0～29点... 1

(評定 1 は単位不認定です)

本校の評定の基準は左の表の通りです。それぞれの科目ごとに評定がつきます。その評定の合計を科目数で割ったものが評定平均値で、これを「評定」と簡単に言っています。

では、具体的な例を挙げてみましょう！！

【生実工太郎君の場合】

	国語総合	世界史	数学	人間学生と活	体育	保健	芸術	英語	工業基礎	情報基礎	電気基礎	合計	平均
点 数	78	70	85	90	63	60	55	62	55	90	44	752	68.4
評 定	4	4	5	5	3	3	3	3	3	5	2	40	<u>3.6</u>

生実工太郎君の評定（平均値）は3.6ということになります。得意不得意があったみたいで、教科によって成績にばらつきがありますね。でもまずまずという成績でしょう。

ではもうひとり、千葉電子さん（どこかで聞いたような名前...）の場合をみてみましょう。

【千葉電子さんの場合】

	国語総合	世界史	数学	人間学生と活	体育	保健	芸術	英語	工業基礎	情報基礎	電気基礎	合計	平均
点 数	65	70	66	68	63	71	85	68	61	67	58	742	67.5
評 定	4	4	4	4	3	4	5	4	3	4	3	42	<u>3.8</u>

千葉電子さんの評定（平均値）は3.8ということになります。こちらでもまずまずですが全体的にムラが少ないですね。そして、工太郎君と比べてみてください。二人とも合計点はあまり変わりません。むしろ、工太郎君の方が12点高いので当然クラス順位も工太郎君の方が上位です。ところが、評定はどうでしょう？電子さんのほうがいいですね。もし、二人が競うようなことになったら、電子さんが断然有利になるのです。びっくりですね。やみくもに、高得点をねらうのもそれはそれで良いのですが、評定の境の点数を意識してみることが大事なことです。そして、できるだけばらつきを無くすように努力してください。平均点は大体60点くらいを目安としていますので、それより少し高い65点を目指すのはそれほど苦痛ではないのではないのでしょうか。65点も評定4です。普段の授業態度に気をつけ提出物を確実に出すことも評定に大きく影響しますのでお忘れなく...。ちなみに、評定が3.0ない人は就職、進学いずれも苦戦しています。1, 2年生はそのことをよく考えてください。

SPI検査の答え

【1】(1) A (2) A 【2】(1) E (2) E 【3】 G